



平成20年度新年会開催 柳亭こみちさん登場で大いに盛り上がる

1月12日（土）、久米川駅近くの割烹「小千谷」において、平成20年度新年会が開催されました。50名の方が参加され、楽しいひと時を過ごすことができました。

まず三宅会長の挨拶のあと、風間副会長の乾杯で会が始まり、南湖修一さんの総合司会で、初めに各同好会の紹介および入会の勧めがありました。その後1月のお誕生会を行い、三宅会長からお祝いの品の贈呈があり1月お誕生日の方を代表して三井正司さんからご挨拶を頂きました。さらに、上海から帰られたばかりの清水聡さんと今年は8店舗目の店を出すと斉藤充美さんからの力強いスピーチがありました。このあと幹事がひそかに計画したサプライズとして富士見小・東村山一中・国分寺高校・早大出身というキャリアを持つ落語家柳亭こみちさんの登場となり、小咄やクイズや踊りを披露され会場は大いに盛り上がりしました。

福引き抽選会も行われ、七福神にちなんで7人の方が当たるという趣向で、当選した皆さんはきっと今年は良い年になると思います。小亀事務局長の閉会の挨拶のあと、最後に井垣和太さんのリードで「東村山稲門会の歌」および校歌「都の西北」を全員で肩を組んで歌い、熱気あふれた新年会の幕を閉じました。幹事の皆さん本当にご苦労様でした。

参加者（敬称略）太字は新年会幹事

赤荻洋一・芦田均・朝木吾朗・石塚征雄・井垣和太・市川暢雄・石井久長・江藤昌明
岡田一郎・小野智・風間和夫・木谷肇・同夫人・久世利夫・小亀輝雄・小林傳・斉藤充美
佐久間厚・清水聡・重原真知子・鈴木国夫・杉山信・田代光一・滝川桜子・高鷺近
田口政澄・土橋雄次・當摩照夫・當摩彰子・當間昭治・戸田志郎・長井治・南湖修一
成田延雄・長野長生・内藤慎・額田伊久夫・野田数・加藤正俊・林基樹・藤澤博恭
松永常尚・三宅良太・同夫人・三井正司・村山政利・山下邦康・吉田勝・中村皓一
柳亭こみち（50名）

福引き当選者（七福神）

岡田一郎・久世利夫・滝川桜子・戸田志郎・長井治・長野長生・山下邦康

サプライズ賞

三宅良太（柳亭こみちさんへ贈呈）

（まとめ：小亀輝雄）



Happy Birthday





○ 3月度定例役員会

日 時： 3月8日(土) 13:00～14:30(雑学講座あり)
場 所： 秋津公民館 第一集会室 別掲交通案内をご参照ください。

東村山市秋津町2丁目17番地10

TEL 042-391-6166

駐車場なし、近くのビッグサムは1月末で閉店のためその後のことは不明。ニュースの封入作業があります。一般会員の方も自由にご参加ください。欠席の幹事の方は事務局まで事前にご連絡願います。



東村山市のホームページより転載

〈役員会の会場について〉

役員会の会場については、毎月額田伊久夫幹事にお世話をかけています。3月は、市民センター・ふるさと歴史館・スポーツセンター等どこもとれず、秋津公民館となりました。交通案内は下記の通りです。

- JR武蔵野線新秋津駅より徒歩15分
- グリーンバスをご利用の場合は、JR武蔵野線新秋津駅・西武新宿線東村山駅より「秋津文化センター」下車すぐ。
- 西武バスをご利用の場合は、JR武蔵野線新秋津駅・西武新宿線久米川駅より「秋津文化センター前」下車。徒歩5分。

○ 第56回雑学講座

日 時： 3月8日(土) 15:00～16:30

場 所： 秋津公民館 (定例役員会と同じです)

講 師： 安永 嘉治氏(昭和45年早大商卒)

演 題： 「定年後のイキイキ人生のために」

安永氏は伊勢丹を定年退職し、現在カルチャーセンターで文化歴史講座、音楽・カラオケ講師をされ、正に定年後のイキイキ人生を实践されています。

(前回第55回雑学講座は、渡部東村山市長に講師をお願いし、市政について話してもらいましたが、出席者40名で会員が25名でした。今回多くの会員の皆様の出席をお願いします。)

○ 3月度お誕生会(担当 南湖、芦田)

日 時： 3月8日(土) 17時10分～19時00分(予定)

ただし、誕生月該当者がそろい次第開始します。

場 所： 割烹「丸藤」 久米川駅南口徒歩1分

電話 042-395-5646

会 費： 3,000円

☆3月度 お誕生の方々(敬称略) 21名

朝木吾郎・飯村和子・井垣和太・遠藤 誠・大野恵子・岡部幹郎・大森平八郎
窪田淳治・紅松容子・肥沼恒夫・杉山 信・鈴木国雄・関 一誠・高柳 剛
田代光一・豊田友吉・新堀徳明・細萱 進・益田善任・山崎光夫・山室 勲

○ 会員消息

退 会 高杉 修 さん (昭和32教育) 恩多町3-43-10

馬場陽四郎さん (昭和38文) 練馬区中村南2-7-18-207

住所変更 室井秀嗣さん(昭和49教育) 旧 秋津町5-30-1-713

新 秋津町5-30-1 秋津壺番館221

稲門会の年度会費納入の進捗状況

その後(12月27日～1月29日の期間)に稲門会の年度会費を納入いただきました会員は以下の方々です。(敬称略) なお、これまでに184名の方々が納入されました。

青柳真一、市川彰彦、遠藤 誠、小林俊治、迫田 実、佐藤喜一郎、清水 聡、神保裕行
関 敬一、松澤 宏、八木勝利(以上11名)

競走部 箱根駅伝 12年ぶり、悲願の往路優勝を飾る ラグビー蹴球部 大学日本一！ 今年の雪辱を果たす ア式蹴球部 大学日本一！ 13年ぶり、大榎監督有終の美



○駅伝 1月2日・3日に開催された第84回東京箱根間往復大学駅伝競走で本学競走部は12年ぶりに往路優勝、総合2位の好成績を収めた。5区では駅伝主将の駒野（教育4年）が5人抜きの離れ業を成し遂げ区間賞の力走で往路のゴールテープを切った。翌日の復路も前日の勢いをそのままに、加藤（スポ科2年）が区間賞で襷をつないだ。本学にとって鬼門といわれた5区と6区の区間賞獲得は、実に75年振りのことであった。続く区間でも選手の力走は途絶えることがなかったが、9区でつばぜりあいの末、駒澤大学に逆転を許すも大健闘した。

今後はエース竹沢が駅伝主将となり新チームを引っ張る。有望な新人の入学もあり、今後の活躍を大いに期待したい。



○ラグビー 39年ぶりに早慶対決となった第44回全国大学選手権決勝戦が1月12日国立競技場で行われ、早稲田が26対6で慶応を下し、2年ぶり14度目の優勝を果たした。準決勝の帝京大学戦ではチームの司令塔五郎丸を欠いて苦戦を強いられ、12対5と薄氷の勝利を掴んだが、五郎丸も戻り、ベストメンバーで臨んだ決勝戦は小雨が降りしきる中、序盤は雨と寒さの影響で思うようにボールを支配できず前半は7対3で終了。後半は徐々にペースを掴み3トライを決め、慶応に付け入る隙を与えなかった。

試合終了後、雨の国立競技場には日本一になったときにしか歌うことの許されない「荒ぶる」が響き渡った。



○サッカー 本会会員長井治さん（昭和29法）が現役時代大活躍されたサッカー部は、1月13日（日）に国立競技場で行われた第56回全日本大学選手権決勝で法政大学を2対0で破り13年ぶり11回目の大学日本一に輝いた。チームは昨季の全日本選手権で敗れた悔しさを胸に今季は「RETADOR」（スペイン語で挑戦者という意味）のスローガンを掲げて臨んだ。「黄金時代」と呼ばれる程、プロも注目する数多くの選手を擁しながらも、ここまで優勝に届かなかったが、最後に大学選手権で優勝した。一時は東京都リーグにまで降格したア式蹴球部。そのチームを立て直し、今季で退任する大榎監督に大きな餞（はなむけ）を贈ることができた。また4年生のうち5人がクラブに進みプレーをすることが決まっている。一生懸命現役を支援しておられる長井さん、本当におめでとうございました。



駒野亮太さん

今年の箱根駅伝5区で5人抜きを果たし、区間賞を獲得、見事12年ぶりに往路優勝、総合2位を果たした競走部駅伝主将。早実高等部出身、教育学部英語英文学科4年。教育学部では英語の教員免許取得を目指して学業をこなしつつ、競技でも1年次から5区を任せられ、怪我で出場できなかった2年次以外は3回、5区の山登りを経験した。

「駅伝には個人種目が多い陸上競技の中で、襷をつなぐことで一人では味わえない達成感があります。」教職資格を取得したが、その達成感を追求するために卒業後はJR東日本に就職し競技を続ける。将来の夢は「実業団で日の丸をつけて走ること。JR東日本の仕事を続けるか、もしくは教職資格を生かして母校の早実でいい選手を育て早稲田大学に送り込むという夢もあります」と語る。

素晴らしい後輩の未来に乾杯！ 今後ますますの活躍を心からお祈りします。

（まとめ：小亀輝雄）

第 5 5 回東村山雑学講座報告

平成 2 0 年 1 月 1 2 (土)
ふるさと歴史館視聴覚室



市政への夢

講師 東村山市長 渡部 尚氏

東村山市は、ご多分にもれず厳しい財政下にあるため、夢を語るにはしんどい状況下にあります。その中であって、多摩 2 6 市と比べてどうなのか、それをふまえて市政をどう進めるべきかを述べてみたいと思います。

ここに、東洋経済新報社の『都市のデータパック』（2 0 0 6 年版）があります。これによりますと、「安心度」（病院数など）は全国 7 8 0 市の中で 4 4 位（多摩で 3 位）にランクされ、これは誇るべきものです。しかし、「利便性」（小売店数・小売店売上高など）は 7 8 0 市のうち 7 7 0 位（多摩で 2 3 位）、「快適性」（公園など都市計画）は 6 3 0 位（多摩で 1 1 位）、「富裕度」（市の財政力・納税額など）は 2 0 2 位（多摩で 2 2 位）、「居住性」（持ち家率・地価など）は 9 位（多摩で 3 位）となっており、「総合」では 1 7 2 位（多摩で 1 4 位）にランク付けされています。

また、市で公表している『東村山財政白書』（平成 1 8 年度決算）によりますと、市民一人の市税は 1 3 万 2 千円で、多摩の平均 1 7 万 1 千円を下回り、2 6 市の中で 2 5 位です。多摩の中でも、地域格差が広がっているのが現実です。その要因は、次の三つです。

- ① 東村山市には大きな企業がない。……法人市民税がない。
- ② 固定資産税が少ない。……東村山市は地価が安く、税があがってこない。東村山市は住宅都市なのです。
- ③ 国の三位一体改革の影響。……市民税はアップしたが、地方交付税は大幅にダウン。全体で 1 5 ～ 1 6 億円の減収となった。

以上からわかるように、今後の大課題は、「収入の確保」と「支出の削減」にあります。市では、平成 9 年より 2 0 年までに、市の職員を 1 3 0 人削減しました。また、期末手当の削減や業務の民間委託等を実施してきました。これからも行財政改革を積極的に進める必要があります。

さて、東村山市では、中長期的施策としては、町を元気にする「東村山の魅力ある町づくり」に邁進する必要があります。その一つとして、東村山駅西口、久米川駅北口の都市再開発が急がれます。これらが完成すると資産価値が上がり、増収にもつながります。

また、道路の整備も必要です。東村山駅よりスポーツセンターまでの道路が完成したために、スポーツセンターの近くに所有していた市の土地が 1 7 億円で売却できました。

東村山市は人口の高齢化率が 2 0 % をこえ（清瀬市につぐ）、また年少人口（0 ～ 1 5 歳）が 1 3 . 6 % と比較的多く、「高齢者と子どもの多い町」でもあります。そのため、医療関係の更なる充実と教育が最重要課題であります。そのため子育てのしやすい町にするとともに、子どもたちに基礎学力を身につけさせたい。そして、公立学校でも良い教育を受けられる安心感を持っていただくようにしたい。この「安心して住める」が東村山のウリなるように全力をつくしていきたい。これが私の責務と考えております。市民の皆様と一緒に町づくりを進めていきたい。ぜひ、ご協力のほどお願い申し上げます。

(まとめ：高鷲 近)

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ウォーキングの会

世話人 高橋正夫 TEL 309-3407
土橋雄次 393-5708

第六回ウォーキング記 (1月26日)

今年は特別、寒さが厳しく感じられるが、当日は好天に恵まれて、徳川将軍家ゆかりの城下町の面影を残す、小江戸・川越の街歩きを楽しむことができたのは幸いだった。コースは本川越駅を起点に、中院一仙波東照宮・喜多院一川越城本丸御殿一博物館一菓子屋横丁一蔵通り(時の鐘・蔵づくり資料館)一蓮馨寺などを廻って、およそ4時間弱ほどの散策となった。途中、しゃれたそば屋を見つけて、地酒の熱燗で体を暖め、みなさんご機嫌でした。西武電鉄で川越七福神めぐりのパンフレットを駅で配布していて、寒中にもかかわらず、大勢の人で賑わっていたのは意外でもあった。見所もたくさんあり、人気ができるのも理解できる小江戸である。

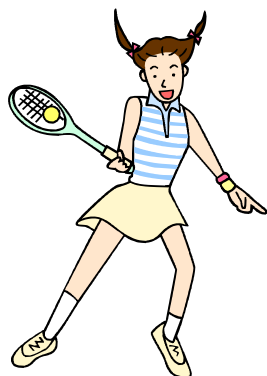
参加者： 芦田、當間、内藤、松永、三宅夫妻、土橋、高橋

(高橋記)



テニス同好会

世話人 當間昭治 TEL 391-6023



1月の例会は6日(日)久米川コートで実施。参加者は奥山、市川夫妻、小菅、滝来、戸田、當間の7名。気温13度・無風の絶好の天気恵まれ2時間を楽しみ過ごしました。市川さん、滝来さんから差し入れをいただき、休憩時には年末年始の話題に花が咲きました。
2月と3月は下記にて行います。

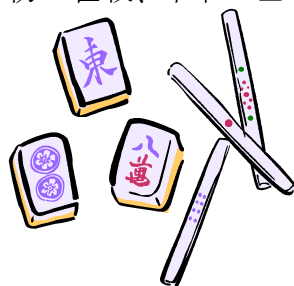
日 時:	2月3日(日)	午前9時～午前11時
	3月1日(土)	午前11時～午後1時
場 所:	両日とも久米川コート3	

記

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621

先にご案内の如く平成20年第1回(42回)大会を下記要領にて開催します。今回は本年度最初の雀戦、今年の己の運勢を確かめるべく、是非多数の皆様、特に新人のご参加をお待ち致します。



日 時:	3月9日(日)	記
集 合:	12時10分(時間厳守)	
開 始:	12時30分	
場 所:	マージャンM	TEL 397-5228
	本町4-12	アメニティパレス B1F
会 費:	7,000円	(成績結果は賞金制)
締め切り:	<u>2月29日(金)</u>	

雀卓、人数の都合上是非お早めにご連絡ください。

(松永記)

旅行同好会

世話人 風間和夫 TEL 394-5279
小亀輝雄 394-6951

5月15日(木)～16日(金)新潟県「寺泊岬温泉」へのバス旅行を企画致しました所、多くの方の参加申し込みをいただき有難うございました。

お陰様をもちまして定員に達しましたので締め切らせていただきました。御協力感謝申し上げます。御参加の方々には後日スケジュール等決定次第お届け致します。

カラオケ同好会

世話人 芦田 均 TEL 393-7525
内藤 慎 393-5071



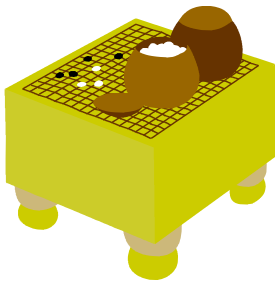
新年1月は、新年会等でお疲れになっている中での開催をやめ、本日9日(土)が今年第一回目の開催となります。19:10よりいつものとおり、カラオケランド「ズー」で行います。

今回から、自分の得意な歌1曲を選び、年末までに採点数がよくなる様、「頑張るシステム」の導入を検討しております。ただし、あくまで、本人が望まない場合はこの限りではありません。

なお、3月は8日(土)19:10よりいつものカラオケランド「ズー」で行います。参加ご希望の方は、世話人までご一報ください。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高 鷲 近 394-2336



●「第16回冬大会」、下記の要領で開催します。奮ってご参加ください。

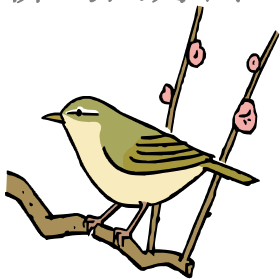
・期日……平成20年2月23日(土)、午後12時30分開始
(いつもより30分早く開始しますので、ご注意ください。)

・場所……市民センター 別館第6会議室

○今回は、大会ですので、賞品代として500円ご用意のうえ、ご参加ください。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 04-2924-2934



第36回「稲酔会」を2月23日(土)午後1時から、恩多ふれあいセンターにて開催いたします。

兼題は「春一番」です。兼題句を含め5句出句してください。

句会終了後午後5時頃から、恒例の俳句談議を「丸藤」で行います。

先月の「稲酔会」句会の報告で、新加入の小永井哲哉さん(美住町)のお名前を、哲夫さんと間違えて書いてしまいました。

訂正してお詫び申し上げます。

「春一番」：春になってから(立春から春分の日までの間で)最初に吹く強い南風のこと。

日本海低気圧に向かって南から激しく吹くもので、この春一番によって木々が芽吹き、春二番によって花が咲き始めると言われてきました。

暖冬続きの近年では、立春よりも早い時期にこのような現象が起き、フェーン現象・火災・雪崩・大雨(雪)などに見舞われることがあります。

○菊田一平(哲)さん(青葉町)が、第二句集「百物語」を出版されました。

5年半前に上梓された第一句集「どつどどどう」以降の作品から341句を収められたもので、楽しい句集です。(角川書店 2,700円)

なやらひの鬼の寝てゐる控への間 一平

(稲雀記)

園芸の会

世話人 當摩照夫・彰子 TEL 396-3033



本年最初の園芸の会は1月26日（土）の午後、18人の多数の参加を得て、新年恒例のさくら草の芽とサギ草の球根の交換会を行いました。昨年は地球温暖化の影響で、7月が低温、8～9月が猛暑にみまわれ、植物には過酷な夏でした。そのためか、今回は皆さん苦戦されたようで、良い芽と球根は自分の分を確保するのが精一杯で、なかなか交換にまで手が回らない様でしたが、それでも、リーダーの藤澤さんが相変わらず大量に持参された事もあって、それぞれ品種の補強ができたようです。次回のさくら草の鑑賞会までみんなで頑張って、素晴らしい花を咲かせましょう。

次回は下記の要領でさくら草の鑑賞会を行います。多数の参加をお待ちします。

日 時 : 平成20年4月16日（水） 午後2時～4時

場 所 : 東村山市多摩湖町、當摩照夫・彰子自宅

（駐車スペースに限りがありますので、出来るだけお車は相乗りをお願いします。）

1月度「お誕生会」報告



担当幹事 南湖 修一 390-2287、 芦田 均 393-7525

1月12日（土）小千谷にて行われた新年会の一環で、該当者22名中ご出席の4名の方々を対象にお祝いをしました。

三宅会長のお祝いの言葉のあと、それぞれ誕生の記念品をお一人ずつに手渡された後、4名を代表して新入会員である三井正司さんからご挨拶をいただき、和やかなうちに会は進行しました。

・ご出席者（敬称略）

小野智、木谷肇、佐久間厚、三井正司

俳 壇

芦田 火吐四

着物着て成人式の初々し
枯葉舞う右に左に掃きそうじ

井垣 稻雀

老いの春五年日記の行狭し
屠蘇祝う最年少の早や八つ

大野 恵峰

往來の音に負けじと寒雀
灯を消して雪の呼吸を感じけり

菊田 一平

水餅の伏して平たき水の底
水餅のあぶくは吐息かもしれぬ

幸田 瑞雄

屠蘇の席百二の母の華やぎて
寒の入り朝の人波皆無言

高部 糸行

駅伝を肴にひれ酒新年会
御降りの染みこんでゆく静けさよ

内藤 慎

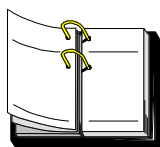
束の間を楽しみ舞うや冬の蝶
参道の闇のしじまに除夜の鐘

丸本 北窓

寒月の中天にあり通夜の道
パソコンを開けてすぐ閉ず寒土用

八木 竜湖

娘らがみな巫女に見え初詣
立春ややっと気づきし事のあり

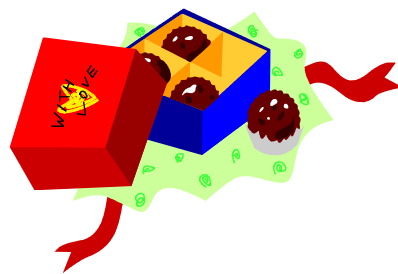


今月の行事（2月）

3日（日） テニス同好会
 9日（土） 2月度役員会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 23日（土） 囲碁同好会
 俳句同好会

3月の予定

1日（土） テニス同好会
 8日（土） 3月度役員会
 雑学講座
 お誕生会
 カラオケ同好会
 9日（日） 麻雀同好会



編集局だより

編集局：中村

○先月久しぶりに試験を受けまして、合否の発表は3月です。『桜咲く』とよいのですが...。
 ○次号の原稿締め切りは2月22日（金）です。よろしくお願いいたします。

新年ひとこと特集（3）

- 伊川浩生：今年も早稲田ラグビーを応援します。
 上幸雄：本年は国連が決めた「国際衛生年」です。途上国の“トイレなき26億人”に、協会活動を通じていささかでも貢献できればと思っています。
 大内一雄：記念すべき年の昨年にも増して、本年も様々なアプローチで母校との絆を深めて行きたいと思っています。稲門会の皆様にとって本年が良い年でありますように！
 北野二郎：還暦となり新たな気持ちでスタートです。
 小山幾造：今年も健康管理に努めたい。
 佐野祐史：温暖化防止に出来ることはせめて節電ですかね！
 塩見之一：昨年6月の緊急入院以来介護対象老人の一人として清潔な私立病院の一室で回復につとめております。9月に主治医が変わり次の交替期の1月までがひとつの区切りとなりましょう。結果が待たれます。
 杉山信：まだ、いわゆる現役で他大学で講座を持って教えているため、皆様とお会いすることが出来なくて残念です。
 高橋鶴次郎：明けましておめでとうございます。母校の創立125周年記念行事も終了し、平成20年、新たな門出です。今年こそ東村山稲門会への出席率を上げて参りたいと思っています。会の皆様のご発展を祈念致しております。
 滝来京子：今年こそはたくさんの行事になるべく参加させていただきたいと思っています。
 富塚哲夫：箱根駅伝12年ぶりの往路優勝、おめでとうございます！！
 12月に両眼の白内障手術を行い、すばらしく明るくなった視野で今年もがんばろうと張り切っています。
 新堀徳明：今年は結婚式あり、転職先での就労開始ありと忙しい一年になりそうですが、一生懸命頑張ります。
 原田道昭：平常心
 樋池正秀：すこしでもましな世の中になるようがんばります。
 北条進：今年度目標 生き延びる事。
 丸本聡明：御慶。俳句と囲碁、いよいよ楽しくなってきました。今年も一緒に遊んでください。
 山室勲：おめでとうございます。今年は何の年から真の年になる様願っています。
 吉本正典：健康第一に専心。

（※新年会出欠についてのコメントは割愛させていただきました。）